



千歳にかかると虹

■暗がりの空、西日が一直線に市役所の庁舎を照らし、千歳のまちなみを包み込むかのように二重の虹がかかりました。その景色にすっかり見惚れてしまい、ふと、写真を撮ろうと慌ててスマホに収めたら一重になってしまい「あ～遅かった」と悔しい思いをした一枚です。コロナ禍で大変な思いをしている方をはじめ、コロナ収束に向け日々頑張っている医療従事者など大勢の方を包み、エールを送っているかのような景色で、心が明るくなった瞬間でした。

(令和2年9月20日、スマートフォンで撮影)

なりた ひろこ
成田 裕子 さん(稲穂在住)

あ
の
と
き
、
あ
の
場
所

瞬きの点景。

SCENERY OF MOMENT

カメラが光を捉えるほんの一瞬。映り込む人物やものごと。千歳ならではの魅力が、残したくなる風景が、そこにある。

《瞬きの点景。》の写真募集中
詳しくは市ホームページを参照



今月の表紙

新年を彩る振袖を着て、笑顔を見せる近藤未遥さん(写真左)と小野叶英さん。対照的な着姿で個性が光ります。日本の伝統的な《ハレ着》を身につけ喜ぶ2人の様子に周りの人も笑顔になります。



■激動の令和2年が終わり新しい年が始まりました。昨年は激動過ぎて年頭に立てた目標もあやふやになってしまいました。今年は何事にも、しっかりと計画を立て絵に描いただけで終わらないよう頑張りたいです。まずはお餅を我慢してダイエットに再挑戦と意気込んで誘惑に弱く。本紙ともども温かい目で見守ってください。

■お正月やお祭りなど特別な日《ハレ》は、単調になりがちな日常生活《ケ》に変化をつける日です。《ケ》が入り交じった新年となりました。2021年は、《ハレ》の時間を楽しむため、《ケ》の時間を大切に過ごし、メリハリのある生活をしたいと思います。